

Withコロナ時代 新たな多文化共生の 地域づくりセミナー

参加無料

応募先着

新型コロナウイルス感染症拡大により「新しい生活様式」の導入や行政から発出される様々な要請等により、我々の生活は一変しました。そのような中、在住外国人は感染症防止に関して正しい情報に辿り着くことができない、行政の複雑な支援策の煩雑な手続き等により必要とする支援を受けられないなど、コロナ禍の中でより厳しい困難を強いられるケースが散見されています。Withコロナ時代において、誰もが暮らしやすい持続可能な地域を創出する「新たな多文化共生の地域づくり」に必要とされることは何なのかについて考えます。

講師

田村 太郎 氏

(一財) ダイバーシティ研究所 代表理事
総務省が2006年3月に発表した「多文化共生推進プラン」の策定に携わるなど、地域における多文化共生の推進に長年関わる。復興庁復興推進参与、大阪大学客員准教授、明治大学大学院兼任講師。



対象者

- 住民サービスや国際交流施策等に携わる自治体職員
- 外国人を受け入れている企業や学校関係者
- その他、趣旨に賛同する一般の方など

日程

2020年11月18日 (水)

時間

14:00~16:30

会場

ウェブ会議システム (ZOOM)

定員

40名程度 **参加無料**

申請
方法

- HP (<https://kokusai.oihf.or.jp>)
またはQRコードから行うことができます。
- 応募先着順とし、定員に達し次第、募集を締切ります。



HP QR